

## 質疑・一般質問

12月9日、10日の本会議では、質疑7名、一般質問11名の議員が発言し、議案や市政全般にわたり活発な質問を行いました。(発言順に掲載)  
その他の質問については、議会中継や、会議録検索システム(3月中旬に掲載予定)でご覧いただけます。

- 質疑…市長から提案された議案等の議題となっている案件に対し、不明確な点を問い、案件の提出者等に説明や意見を求めること。(1人当たりの制限時間は40分)
- 一般質問…市長を初めとする執行機関に対し、市の行政全般にわたり、事務の執行状況や将来の方針、計画あるいは疑問点などについて問うこと。(1人当たりの制限時間は60分)

### 小野加東環境施設事務組合への加入について(議案第80号)

### 質疑



黒田 秀一 議員  
(自民の風・誠真会)

**問** 小野加東環境施設事務組合に加入した経緯について。

**答** 昨年5月に、小野市より加西市のごみの搬入についての調査研究を行いたいということで、ごみ関連の調査研究を開始いたしました。そしてこの5月におおむねの連携の内容が固まりましたので、各それぞれの3市の市長の承認を得て、この6月に組合への加入について正式に話し合いをしていくことを決めたところです。  
そして今回のごみの連携につき

ましては、ごみの広域化である北播4市1町でのごみ集積所をつくるというのが大きな目的であり、その前段として今回は小野加東へ加西市のごみを搬入することが決定したところです。

**問** 当初1億300万円と示されていた負担金について、今後の増加見込みと、小野クリーンセンターの大規模改修予定について。

**答** 負担金は規約に基づいて支払うこととなっており、ごみの搬入量により若干の上下があります。このため、26年度は1億2,000万円予算化しており、ごみの量をできるだけ減らして負担金を減らすのが当面の目標です。  
また、協議において大規模改修については、今後15年間を行わないこ

とを確認しています。

**問** 現在、直接加西のクリーンセンターへ搬入されている一般家庭ごみや、祭りや催し後の大量ごみについても、今後は小野まで運ばなくてはならず、市民に大変な不便をかけることとなるが、この対応についてどのように考えているか。

**答** タウンミーティングでも要望については確認しており、4月までに何らかの対策を講じたいと考えています。

#### ■その他の質問項目

- ・加西市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正(議案第77号)